

# 団体戦優勝 スラロームスキークラブ 第37回東京スキー競技大会



団体優勝した「スラロームスキークラブ」

第37回東京スキー競技大会は2月1日(金)の前日練習会から始まり、2日GS(ジャイアントスラローム)2本、3日GS1本を毎年お世話になっているスマイルリゾート舞子スノーリゾートで開催されました。

大会参加者は2日が111名、3日が115名と昨年より10名前後少ない状況です。ジュニアの参加者が昨年より増えてはいますが、40歳以下の男子1部と女子1部の選手が年々少なくなっています。

東京大会は年齢別個人戦とク

ラブ対抗戦があります。また、競技初心者のためのビギナーズクラスやスノーボードのクラスもあります。完走すれば完走点が入るため、各クラブが会員を誘い合って普段あまり競技に関心がない人もエントリーしてくるのが特徴です。

今大会では小雨や雪が舞ったりして、あまり天候には恵まれませんでした。各選手緊張しながらも競技を楽しんでいるようでした。(小川)



インスペクションの様子

## 東京スポーツ文化館BumB利用条件に問題あり！

昨年末の12月に水泳協議会が例年行っている指導員養成学校の手続のため、東京スポーツ文化館BumBに手続きへ行ったところ、BumB側から、『参加費を徴収しているため今後の利用料金は一般料金の50%割増料金での利用となる。』という事をいきなり宣告されたことが事の発端でした。このことを受け、水泳協議会と東京都連盟では、東京都へ「業務要求水準書」から逸脱した運営を是正するよう、教育庁地域教育支援部へ1月に2回要請をしました。そして2月に出てきた回答が、『徴収金額の合計がBumBの施設使用料金の合計を超えない場合は割増料金の適用外』とし、超える場合は『どのような団体であっても、負担のお願いをしている』という説明をしてきました。PF区部ユースプラザ(株)へ業務を移行する際には「青少年の自立と社会性の発達を支援することと生涯学習の振興を図ること」と規定し、青少年団体料金と一般料金と区分を分けるとしていました。しかし、それとはかけ離れた回答となりました。

このようなことでは、今後の活動に支障をきたすため、水泳協議会と東京都連盟では、都民の自主的な社会教育活動に支障をきたすことになるこの大きな問題を阻止するため、都議会へ請願することとし、請願採択におけ、都庁へ足を運び各会派の議員の方々へ紹介議員となっただくべく、各会派回りを行いました。

そして、現在請願に向けて署名活動を行っております。スポーツ連盟以外にもBumBを利用する団体に大きくかかわる問題です。是非ご愛読の皆様にも署名のご協力をお願いします。



状況説明を行う萩原理事長

# 12000人の組織へ! ~第48回東京都連盟総会~

2013年3月9日(土)に北とぴあスカイホールにて第48回東京都連盟総会が開催されました。全国連盟の福島邦夫事務局長が来賓として出席されました。

45期の活動方針として、都民スポーツが発展する環境を整えるため、東京都や地方自治体に対してスポーツ基本法に則した施設整備やスポーツ施策等について積極的に提案や活動を行いとともに、各

## 第45期新理事会体制

役職名	氏名	選出組織
理事長	萩原純一	理事会
副理事長	北川 登	理事会
副理事長	小林章子	杉並区
副理事長	宮久保加乃子	水泳協
事務局長	宮内泰明	理事会
事務局次長	細野道秋	理事会
理事	明石太基	北区
理事	新井正一	板橋区
理事	石黒 健	スキー協
理事	板垣美和子	ウォーキング
理事	岩本 英	卓球協
理事	上野敏夫	野球協
理事	大野文明	荒川区
理事	大平一夫	北区
理事	佐藤信樹	理事会
理事	佐藤正美	東京RC
理事	竹内正彦	水泳協
理事	竹折富美子	卓球協
理事	村上知也	バド協
理事	森 良太	理事会
会計監査	磯さやか	理事会
会計監査	吉田巴蔵	練馬区

組織の特徴を生かして東京全域へ活動の場を広げていくことを第一の柱としました。その中で12,000名

の組織を目標に掲げ愛好者からの期待に添うよう各組織で積極的な挑戦を行っていきとしました。「スポーツのひろば」普及も継続して取り組み「1クラブ1名以上の読者」と呼びかけました。

7月27日(土)に開催される東京反核平和マラソンでは「原発ゼロ」を目指すことも併せて掲げ、月に一回「原発ゼロ官邸前行動」への参加も呼びかけました。11月23日(祝)はゆりかもめリレーマラソンの日とし、加盟組織挙げての協力体制で都連盟主催行事の一大事業として継続していくこととしました。

質疑応答では各種目・地域組織の中から多くの意見、活動状況が報告されました。そのなかで現在、複雑な分担金制度であるとの代議員からの指摘を受け、分かりやすい分担金制度を検討する財政問題検討委員会を設置

することを確認しました。最後に45期理事が承認され総会は成功裏のうちに終了しました。(宮内)

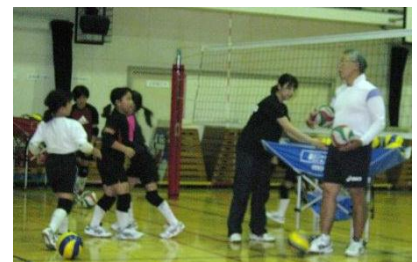


来賓あいさつ

## リポート 体罰・暴力問題を考える① ~スポーツ界に依然として蔓延る「体罰・暴力・ハラスメント」~

小学生バレーの指導をやって28年、これまでに140名ほどの選手が巣立っています。中には、Vリーグに参加した選手、ユニバシアードの日本代表になった選手も。社会人になって、スポーツ連盟の大会に参加している卒業生も。クラブの練習は、東京都大会出場が目標。28年で12回ほど目標を達成している。最高の成績は、都大会ベストエイト。卒業した選手がバレーボールの部活を通して中学校生活を楽しく充実させているし、小学生バレーボールの活動もそれなりの役割を担っています。

さて、こうした小学生のクラブ活動の中で、「体罰・暴力・ハラスメント」が、いつも問題になっており、中には、一年間の活動停止処分を受ける指導者も出ています。特に、「パワーハラスメント」がないかという、私自身「どうかな?」といつも自問自答のくり返して、バレーボールの技術を教える過程で、それぞれの個性を摘み取ってはいないかという疑問にぶち当たりながら、活動をしていましたから、桜の宮高校のバスケ部キャプテンの自殺や柔道選手の内部告発などに接して、大変に心を痛めています。スポーツは、自分自身が楽しむもの、他人に強制されるものではないはず。では、小学生バレーボールのチーム作りの過程で、「パワハラ」がないのか。もう一度、深く検証したい。日頃から「選手自身が考える」とこと、練習が終われば、選手と監督、コーチは、いつも固い握手を交わして通い合いを大切に促すが、まだその効果は出ていない。



神谷ジェットセブンを指導する萩原さん(右)

高校時代には、弱小卓球部で活動していました。大会に出場したが全員が一回戦負け。クラブの顧問は、メンタル的な弱さが原因として「全員明日から坊主」を指示。翌日には、全員が坊主頭になったが、顧問の先生もなんと坊主頭になっていました。それって、「パワハラ?」。

本当にスポーツから一切の「体罰・暴力やハラスメント」がなくなり、楽しいスポーツと上手なスポーツが一つになって輝くことを望んでやまない。(萩)

## オリンピック招致ムード一色！の中 異議あり！2020 東京招致集会

3月4日(月)に日本青年館で「異議あり!2020 東京招致」の集会を開催しました。テレビ局や新聞各紙記者が集まる中、約80名の参加者は各分野の専門家4人の発言者に熱心に耳を傾けていました。

横山聡さん(自由法曹団)は開会挨拶の中で、震災が起き復興も道半ばでの立候補は理解しがたい、税金の



中からため込んだ4,000億円の基金を都民のため、国民のために使ってほしいと訴えました。招致

計画について発言した末延渥史さんは民意ではなく前知事のトップダウンで決めたことが問題であること、また立候補ファイルは「開催期間中は理想的な気候」と記載されているが、開催時期は体育協会の熱中症予防指針でも「運動原則禁止」「厳重警戒」の日が多く、ホスト国としてスポーツして下さいと言える環境なのかと指摘しました。港湾区域指定で現在は開発が出来ない選手村予定地のことにも触れ、オリンピックを名目に開発の流れが出来ると述べました。その中で選手村は防潮堤の外側であり、立候補ファイルには記載がないことを指摘しました。防災の視点から中村八郎さんは地震災害脆弱な場所(大地震の際に湾岸部は液状が必ず起こる等)でオリンピックを開催することに問題があると述べました。また東京湾の津波に関しても被害予想が出来ておらず、分からない中で開催すべきでないとして述べました。環境問題では日本野鳥の会東京の飯田陳也さんが葛西臨海公園一帯にカヌーの競技施設建設予定があるが、20年以上かけて形成された豊かな自然環境が破壊されてしまうと述べ、その中には絶滅危惧種など貴重な動植物が含まれており、東京都には計画を考え直して欲しいと訴えました。最後にオリ

ピズムの視点からみた招致について和食昭夫全国理事長が、石原都政の5年間に65%ものスポーツ予算が切り捨てられた現状を述べ、そのような姿勢で東京都はオリンピックを語る資格も招致する資格もないと厳しく非難しました。オリンピック開催都市は明確なメッセージがあり、オリンピック運動と国際的な動向をよく見て賛成の人も反対の人も今一度この問題をよく考えて欲しいと締めくくりました。意見交換の場では人種差別問題、体罰・暴力問題など活発な意見がありました。最後に反対アピールを採択し盛況のうちに閉会となりました。

### IOC評価委員視察先で異議あり行動

IOC評価委員の来日でメディアは一斉にその模様を伝え、猪瀬知事やメダリストなど錚々たる顔ぶれのおもて



東京体育館前にて

なしで「オールジャパン」を演出した。各視察先には某「北の国」さながら主に学生を総動員しての異常な歓迎行動。戦前の日本を知らない私だが、今回の来日騒動は人を動員しメディアが煽り、お上の都合のいいように操られていく、まさに戦時の記録映画やドラマのシーンを見てるかの国家総動員を彷彿させる群衆を見ているようであった。そのような動員衆を横目に異議あり実行委員会は、「BID Objection」のプラカードやのぼり旗を掲げIOC評価委員に異議ありの声を届けた。我々にカメラを向ける評価委員の姿もあり先方には歓迎一色ではないことを印象付けたと確信している。プエノスアイレスでの審判が待たれる。(宮内)

### 脱原発の一斉行動、国会周辺に4万人集まる!!

3月10日(日)、日比谷公園の[原発をなくす全国連絡会]の集会に参加しました。スポーツ連盟では、9名の参加でした。集会では、福島の子供の朗読グループによる震災と原発事故の子供の手記が朗読されました。当初公園内の広場の予定でしたが、東京都の許可がおりず日比谷野音のまへの道路で開催されました。1時から「首都圏反原発連合」(反原連)6000名の集会が日比谷野音音楽堂でありました。突風や小雨もありましたが、日比谷公園から永田町までのデモは元気いっぱいでした。次回スポーツ連盟の官邸前行動は、4月19日(金)です。国会議事堂前A4出口に6時に集まりましょう。(小林章子)



# 東京都連盟スポーツカレンダー 2013年5月～2013年6月

## 卓球

- ・東京リーグ  
5/1(水) 東京体育館  
5/2(木) 東京体育館  
5/4(土) 中央区総合体育館  
5/5(日) 中野区体育館  
5/11(土) 上板橋体育館  
5/19(日) 駒沢体育館
- ・関東オープン団体戦  
5/11(土) 松戸運動公園体育館
- ・関東オープンレディース 3D  
5/15(水) 東京体育館
- ・男子年代別・女子一般団体戦  
6/1(土) 江東スポーツ会館
- ・東京ラージボール大会  
6/13(木) 東京武道館

## ■北区

- ・第38回春季男子シングルス・初心者女子  
ジュニア男女大会  
6/16(日) 十条台小体育館

## ■練馬区

- ・第37回年齢別夏季卓球大会 MIX ダブルス  
6/16(日) 上石神井体育館

## ■新宿区

- ・3ダブルス大会  
6/29(土) 新宿スポーツセンター

## ■杉並区

- ・杉並団体リーグ  
5/26(日) 上井草スポーツセンター
- ・ABC=XYZ団体戦  
6/30(日) 荻窪体育館

## ■板橋区

- ・卓球団体戦  
5/11(土) 上板橋体育館
- ・3ダブルス大会  
5/25(土) 上板橋体育館

## ■大田区

- ・大田 MIX&女子団体戦  
5/19(日) 大森スポーツセンター

## ■多摩地区

- ・ハッピーカルテット  
5/22(水) 柴崎市民体育館

## 陸上競技

- ・月例多摩川口トレース  
5/12(日)、6/9(日) 多摩川土手河川敷
- ・月例赤羽マラソン  
5/26(日)、6/23(日) 荒川河川敷

## テニス

### ■板橋区

- ・初心者ミックスダブルス  
5/18(日) 加賀テニスコート
- ・女子ダブルス  
6/15(土) 新河岸川テニスコート

### ■北区

- ・女子団体戦(3ダブルス)  
6/9(日) 新河岸川テニスコート
- ・男子女子ダブルストーナメント  
6/30(日) 桐ヶ丘体育館コート

## バドミントン

- ・東京春季スポーツフェスティバル  
5/25(土) 大森スポーツセンター

### ■板橋区

- ・第50回板橋春季大会  
男女D1～3部・混合D1～2部  
6/30(日) 上板橋体育館

### ■北区

- ・第38回北区春季大会  
5/4(土) 桐ヶ丘体育館

## ウォーキング

- ・平和国民大行進  
5/6(月)、5/7(火)  
夢の島～芝公園、芝公園～川崎
- ・第113回例会 春季フェスティバル  
狭山荒幡富士とトトコの森を歩く  
5/19(日) 西武多摩湖線  
武蔵大和駅改札

## バレーボール

- ・バレーボール男子リーグ戦  
5/11(土) 駒沢屋内球技場

- ・バレーボール女子リーグ戦  
6/15(日) 大森スポーツセンター

### ■北区

- ・第38回春季ミックスバレーボール大会予選1部  
5/19(日) 堀船小体育館・西浮間小体育館
- ・第38回春季ミックスバレーボール大会予選2部  
6/2(日) 堀船小体育館・西浮間小体育館

### ■板橋区

- ・レディースバレーボールオープンリーグ  
5/26(日) 赤塚体育館

## バスケットボール

### ■北区

- ・男子・女子トーナメント  
5/3(金) 桐ヶ丘体育館
- ・男子・女子決勝  
5/19(日) 十条台小学校体育館

## ソフトボール

- ・春季ソフトボール大会  
5/19(日)、5/26(日)  
駒沢オリンピック公園 軟式球場(予定)

### ■北区

- ・男子・ミックストーナメント  
6/2(日) 中央公園野球場

## 剣道

- ・春季スポーツフェスティバル剣道大会  
6/9(日) 東京武道館第二武道場

## 空手

- ・春季スポーツフェスティバル空手大会  
5/26(日) 東京武道館第二武道場

### 編集後記

来日したIOC評価委員は現場を訪れては滞在時間数分で嵐のように去っていく。水連関係者の話では大学生を動員して某水泳場前で寒空の中、待つこと2時間・・と、バスから降りず通過。そして次の視察先、臨海部施設へ急いで先回り・・・またまたバス内からの視察。動員された大学生からはブーイングが起きたとか。兎にも角にも中身の無いパフォーマンスに徹した旧態依然の接待漫遊記にしか映らなかった。(宮内泰明)